

# 2019 年度事業報告書

特定非営利活動法人 とよなかESD ネットワーク

## I 事業期間

2019年4月1日から2020年3月31日まで

## II 事業の成果

本年度は、「豊中市における協働の文化づくり事業」2年目にあたり、「協働を推進していく上での課題」を見える化するための手段として、主に行政職員に向けた「協働のガイドブック」を作成することができた。

また、生活困窮世帯に向けた学習支援事業では、ひとり親世帯や外国ルーツの子どもたちへの関わりを実践するだけでなく、子どもに関わる若者の就労支援に寄与することができた。関連して「子どもの居場所ネットワーク」事業では、昨年度の調査を元に、実際に地域で新たな居場所を作ることができただけでなく、子どもに関わる行政各機関や居場所支援者をつなぐための円卓会議の開催、居場所支援者を養成するためのボランティア講座の開催など次につながる足がかりを作ることができた。

新たな取り組みとしては、豊中駅前にある「市民活動情報サロン」を受託運営することで、市民活動セクターとのつながりを強化し、法人の他事業とも連携しながら、様々な視点からのコーディネートを実践することができた。

## III 事業の実施に関する事項

### 1. 協働育成事業

#### ① 学校支援事業

・学校出前授業

【内 容】 ユネスコスクールをはじめとして、小中高等学校へのESD出前授業やプログラム作りの提案、実施を行なった。

【実施場所】 蛭池小学校 10/7、YMCA 高校 12/5・12、大阪教育大学池田附属小学校 9/7・2/8、箕面高校 12/11, 18

【収 入】 52 千円

【支 出】 33 千 440 円(諸謝金 32 千円、消耗品 1 千 440 円)

・教職員研修

【内 容】 豊中市教職員 10 年目研修にて「学校・家庭・地域の連携」について講演を行なった。

【実施場所】 豊中市教育センター

【実施日時】 7/22, 7/26

【収 入】 15 千円

【支 出】 5 千円 (諸謝金)

#### ② 子ども・若者向け事業

・学習支援「おもろ荘プロジェクト」

【内 容】 学ぶ環境が整っていない子どもや学校に行きにくい中高生の学習支援を行った。

【実施場所】 とよなかりレーションハウス

【実施日時】 2019年4月～2020年3月

【収 入】 2,900千551円  
【支 出】 3,107千816円(人件費2,131千720円、諸謝金25千円、  
旅費交通費218千820円、印刷製本費410円、通信運搬費55千229円、  
消耗品費117千239円、賃借料360千円、研修費11千960円、  
保険料30千236円、新聞図書費1千320円、支払い手数料5千882円、  
修繕費150千円)

### ③ 市民活動団体支援

【内 容】 市民活動情報サロンの委託業務  
【実施場所】 市民活動情報サロン  
【実施日時】 2019年4月～2020年3月  
【事業の対象者】 市民公益活動団体、ボランティアをしたい市民など  
【収 入】 9,890千740円  
【支 出】 9,812千999円(人件費7,356千553円、通勤手当397千330円、  
法定福利費795千120円、福利厚生費59千290円、諸謝金322千585円、  
印刷製本費113千770円、通信運搬費110千205円、消耗品費383千486円、  
事務用品99千円、備品40千400円、支払い手数料30千86円、  
新聞図書105千174円)

### ④ 地域の担い手育成

【内 容】 とよなか地域創生塾でのワークショップ講師や塾生サポートを行った。  
【実施場所】 教育センターなど  
【実施日時】 2019年4月～2020年3月  
【事業の対象者】 塾生、豊中市民など  
【収 入】 1,000千円  
【支 出】 337千664円(人件費171千円、諸謝金153千311円、旅費交通費  
5千420円、消耗品費7千933円)

## 2. 連携促進事業

### ① 学校、家庭、地域の連携コーディネーター

【内 容】 子どもの居場所づくりコーディネーター事業  
【実施場所】 市内全域  
【実施日時】 2019年4月～2020年3月  
【収 入】 3,055千555円  
【支 出】 1,723千035円(人件費1,093千450円、諸謝金236千407円、  
旅費交通費164千790円、印刷製本費112千415円、通信運搬費4千120円、  
消耗品費38千981円、賃借料67千円、保険料600円、  
支払い手数料5千272円)

### ② 協働の文化づくり事業

【内 容】 豊中市コミュニティ政策課と協働で、豊中市における協働の制度見直しを行った。  
また、協働ガイドブックの作成や学びの場づくりを行った。  
【実施場所】 豊中市役所、市民活動情報サロン他  
【実施日時】 2019年4月～2020年3月

【収 入】 0 円  
【支 出】 101 千 440 円 (印刷製本費 101 千円、支払い手数料 440 円)

③ESD 情報の収集と連携づくり

【内 容】 ESD リソースセンターWEB 運営事業  
【実施場所】 当法人事務所  
【実施日時】 2019 年 4 月～2020 年 3 月  
【収 入】 289 千 420 円  
【支 出】 291 千 108 円(人件費 130 千円、諸謝金 69,900 円、旅費交通費 3 千 660 円  
通信運搬費 56 千 380 円、消耗品費 31 千 168 円)

④ ESD 教材開発

【内 容】 SDGs の研修プログラムや性教育の授業プログラムの作成を行った  
【実施場所】 市民活動情報サロン他  
【実施日時】 随時  
【収 入】 0 円  
【支 出】 0 円

3. ESD の情報収集・発信

【内 容】 ESD に関する情報を収集し、ホームページなどで発信していく。  
【実施場所】 当法人事務所  
【実施日時】 随時  
【事業の対象者】 学校教育関係者・豊中市民・ESD に関心のある市民  
【収 入】 0 円  
【支 出】 0 円

4. 講師派遣

【内 容】 行政職員向けに SDGs や協働の理解・促進に向けた研修を行った。  
【実施場所】 豊中市役所 1/21、豊中市役所別館 10/24、千里文化センター「コラボ」11/8  
【事業の対象者】 豊中市行政職員(協働推進員)、全国シンクタンク研究会メンバーなど  
【収 入】 138 千円  
【支 出】 54 千 540 円 (諸謝金 49 千 660 円 旅費交通費 4 千 880 円)

#### IV 社員総会の開催

・2019 年 5 月 29 日(水) 19:00～21:00 まで豊中市市民活動情報サロンにて 2019 年社員総会を開催し、2018 年度事業報告(案)と決算(案)、2019 年度事業計画(案)と予算(案)について審議した結果、全て可決承認された。

出席者は、社員 11 名のうち議決権行使書か委任状提出者を含めて 10 名であった。

#### V 理事会運営

定例理事会をつぎのとおり開催する中で、団体のビジョンミッションの確認を行った。また、その理念に沿った事業展開ができてきているかの確認を行いながら、事業企画も進めた。

2019年度 定期理事会

- 第1回理事会 4月24日(水)
- 第2回理事会 6月26日(水)
- 第3回理事会 7月31日(水)
- 第4回理事会 8月28日(水)
- 第5回理事会 9月25日(水)
- 第6回理事会 10月30日(水)
- 第7回理事会 12月17日(水)
- 第8回理事会 1月29日(水)
- 第9回理事会 2月26日(水)